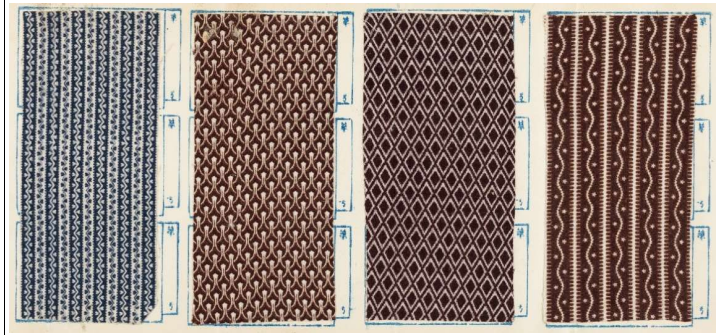


和歌山県立文書館「授業で使える和歌山の資料」【解説シート：近代産業の発展】

歴史総合：「綿ネル」が与えた影響はどのようなものだったのだろう？（解答付）

（ ）年 （ ）組 （ ）番 名前（ ）

資料Ⅰ （ 綿ネル見本 ）



（和歌山県立文書館所蔵
山裾織布場文書 整理番号 34
「綿ネル見本」）
<https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/kyoui-ku/mennel/index.html>



問Ⅰ. 資料Ⅰは何でしょうか。どのような使い方をするのでしょうか。

布、綿ネル、綿ネルの見本帳。
衣服、軍服、商品を売るための見本として用いる。

☆今回は、明治時代の和歌山でうまれた綿ネルから、明治時代の日本の近代化についてみていきます。

今回のテーマ

「綿ネル」の生産などの近代産業の進展が与えた影響について複数の視点から考える。

問Ⅱ. 解説シートを参考に、江戸時代の和歌山では、どのような工業製品が特産品だったのか答えましょう。

紋羽織（防寒用の衣料や足袋の裏地）

問Ⅲ. 江戸時代のころ、人々は大量の製品を作るためにどのようなしくみを取り入れていたのでしょうか。資料Ⅱの様子を参考に答えましょう。

工場に人々が集まって、分業と協業を行った。
工場制手工業（マニュファクチュア）を行った。

問Ⅳ. 解説シートを参考に、明治初期に綿ネルは、何をもとにして、どのような目的で考案されたのか答えましょう。

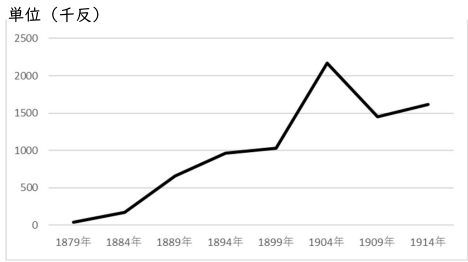
紋羽織をもとにして、兵士の肌着用生地にすることを目的

問Ⅴ. 江戸時代と明治時代の軍事分野における異なる点を答えましょう。

ヒント…どのような身分の人が軍事分野を担っていましたか？

江戸時代は、武士身分のみが担っていたのに対して、
明治時代は、士族・平民の別なく軍隊に徴兵された。

資料Ⅲ 和歌山県における綿ネルの生産高



『和歌山市史 第3巻』を参考に作成

問Ⅵ. 資料Ⅲを参考に、和歌山県の綿ネル生産のピークはいつか、答えましょう。

1904年

資料Ⅳ 紡績工場における女性の労働環境

明治43(1910)年8月4日、5日付の『和歌山新報』は、紡績工場的女子労働者についての県衛生技師の談話を掲載している。それによると、「夜業せる職工と夜業せぬ職工を比べるときは夜業に従事するものは一般に健康不良にして且製品高に於て劣っている」(中略) また消化器病・呼吸器病のほか、立っての仕仕事のため「足関節は炎症を起し漸次偏平足となりまた立膨れとなる」ので、施設の改善が必要であるだけでなく、換気の必要を強調している。さらに「食物問題であるは一人につき職工より7銭徴し、会社より3銭乃至4銭を補助し、魚肉は隔日乃至3日目位に給しているが(略) 不平がない様であるは甚だ喜ぶべし」と述べている。このような状況に加えて、女子労働者の賃金は男子労働者にくらべて低かった。女子労働者が中心である和歌山紡績株式会社などの大工場では、倍近い賃金格差があったのである。

出典：『和歌山県史 近現代Ⅰ』

問Ⅶ. 1880～1900年代に、綿ネルの生産量が増加した要因は何でしょうか。解説シート等を参考に答えましょう。

1880年代に産業革命が起こったから。
日清戦争や日露戦争によって、綿ネルの需要が高まったから。

問Ⅷ. 資料Ⅳを参考に、当時の女性の工場労働の環境はどのようなものだったのか、答えましょう。

長時間労働などの劣悪な労働環境だった。その結果、健康不良に陥る女性も多くいた。
男性よりも安い賃金で働いていた。

問Ⅸ. 「綿ネル」生産をはじめとする日本の産業革命が和歌山、日本の国内、日本の国際関係に与えた影響はどのようなものだったのでしょうか。今回学んだことや解説シート等を参考に答えましょう。

和歌山	日本の国内	日本の国際関係
「南海の工業地」として工業都市となった。 劣悪な環境で働く人々が生まれた。	日本の近代化を支えた。 劣悪な環境で働く人々が生まれた。	日本の国際的地位向上の要因の1つとなった。 その後の日本のアジアへの進出のきっかけとなった。

今回の問い：「綿ネル」に関係する日本の近代化を踏まえて、あなたは日本の近代化をどの程度評価しますか。根拠とその理由もあわせて答えましょう。

評価できるところ

評価できないところ

※片方のみしかない場合は、それでも構いません